



新巡回町民バスを かさまつ応援 寄附金で購入

笠松町公共施設巡回町民バス 新型車両出発式を開催

「笠松町公共施設巡回町民バス」の老朽化のため、「かさまつ応援寄附金（ふるさと納税）」を活用し、新しいバスを2台購入しました。

10月2日、出発式を福祉会館駐車場で開催し、関係者が一斉にテープカットを行いました。

松枝保育所の園児たちも出発式に参加し、関係者が試乗するのを見送りました。

新しいバスは、10月20日から運行を開始していますので、ぜひご利用ください。



乗り降りがしやすい低床タイプ



緊急時に備えAEDを常備



2台の新しいバスと松枝保育所の園児



車内も広く移動がスムーズなフラットフロア



平成14年から運行していた、前車両の1台（笠松町婦人会寄贈）は、岐阜県地方競馬組合に移管します。

百歳おめでとう

内閣総理大臣から長寿の祝状と銀杯

今年度、満百歳を迎えられる森利恵さん、武藤ちよ乃さん、坂井ますみさん、田島てつ子さん、梅田深雪さんを広江町長が訪ね、「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と内閣総理大臣からの祝状と銀杯を伝達し、長寿をお祝いしました。